

食品安全委員会の10月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第114回 10月6日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物「L-アスコルビン酸カルシウム」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価の要請（農薬2品目 ①「クロチアニジン」及び②「クロルフェナピル」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価の要請（遺伝子組換え食品5品目 ①「トウモロコシ1507系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ*B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7*を掛け合わせた品種」、②「コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ*B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7*とラウンドアップ・レディー・トウモロコシNK603系統を掛け合わせた品種」、③「コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ*B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7*とトウモロコシ1507系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシNK603系統を掛け合わせた品種」、④「ワタ281系統とワタ3006系統とラウンドアップ・レディー・ワタ1445系統を掛け合わせた品種」及び⑤「ジェランガム K3B646」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（遺伝子組換え食品等2品目 ①「コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ*B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7*」及び②「除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品安全委員会の9月の運営について（報告）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（9月分）

第115回 10月13日（木）

- ・食品健康影響評価（遺伝子組換え食品「 α -アミラーゼLE399」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告（「マラカイトグリーン及びロイコマラカイトグリーン」に関する審議結果について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）

- ・食品に残留する農薬等に関するポジティブリスト制度の導入に関する厚生労働省からの説明を踏まえての調査審議

第116回 10月20日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（遺伝子組換え食品等4品目 ①「ワタ281」、②「ワタ3006」、③「コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7」及び④「除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017」）に関する農林水産省からの説明
- ・食品健康影響評価（動物用医薬品「マイコプラズマ・シノビエ凍結生ワクチン（MS生ワクチン（NBI）」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣及び農林水産大臣に通知）
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について報告（「L-アルギニン」に関する審議結果について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）

第117回 10月27日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬3品目 ①「ビフェナゼート」、②「プロパモカルブ塩酸塩」及び③「シフルメトフェン」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON810系統を掛け合わせた品種」に関する審議結果について検討。同日付で厚生労働大臣に通知）
- ・食品健康影響評価の結果に基づく施策の実施状況の調査結果（平成17年10月）について審議
- ・食品安全モニターからの報告（平成17年9月分）について

2 専門調査会の運営

（1）リスクコミュニケーション専門調査会

第20回 10月17日（月）

- ・専門委員改選及び専門調査会の運営等について説明、座長の選出
- ・効果的なリスクコミュニケーションの推進を図るための手法について、小川誠一専門委員及び熊本県環境生活部食の安全・消費生活課課長補佐の成尾雅貴氏による講演（講演1「東京都におけるリスクコミュニケーションの取組」、講演2「食の安全とリスクコミュニケーションー食の安全を県民の安心に繋げるためにー」）
- ・三府省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について報告

（2）緊急時対応専門調査会

第15回 10月27日（木）

- ・専門委員改選及び専門調査会の運営等について説明、座長の選出

- ・関係機関における情報の収集及び提供制度について、岡部信彦専門委員及び国立医薬品食品衛生研究所安全情報部第2室主任研究員の豊福肇氏による講演（講演1「国立感染症研究所感染症情報センターにおける感染症情報の収集及び提供」、講演2「国立医薬品食品衛生研究所における情報収集及び提供について」）
- ・緊急時における情報提供のあり方について、吉川肇子専門委員による講演（講演「緊急時における情報提供のあり方について」）

（3）農薬専門調査会

第37回 10月12日（水） ※非公開で開催

- ・①「フェンヘキサミド」、②「オリサストロビン」及び③「ベンチアバリカルブイソプロピル」について検討。②に関し、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定。

（4）動物用医薬品専門調査会

第36回 10月12日（水） ※第14回肥料・飼料等専門調査会と合同で開催

- ・家畜等への抗菌性物質の使用により選択される薬剤耐性菌の食品健康影響評価について検討

第37回 10月19日（水）

- ・専門委員改選及び専門調査会の運営等について説明、座長の選出

第38回 10月19日（水） ※非公開で開催

- ・「ツラスロマイシン」について検討

（5）プリオン専門調査会

第32回 10月3日（月）

- ・米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について検討

第33回 10月24日（月）

- ・米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について検討

第34回 10月31日（月）

- ・米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について検討
- ・報告書案のとりまとめ

（6）遺伝子組換え食品等専門調査会

第32回 10月19日（水）

- ・専門委員改選及び専門調査会の運営等について説明、座長の選出

第33回 10月19日（水） ※非公開

- ・飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の規定に基づき、基準を定めることについて検討
- ・「チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシB t 1 0」について検討
- ・除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON 8 8 0 1 7 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON 8 1 0 系統を掛け合わせた品種について検討。本件に関して、食品安全委員会に報告することを決定

(7) 肥料・飼料等専門調査会

第14回 10月12日(水) ※第36回動物用医薬品専門調査会と合同で開催

- ・家畜等への抗菌性物質の使用により選択される薬剤耐性菌の食品健康影響評価について検討

3. 意見交換会等の開催

(1) 意見交換会

10月11日(火) 食品に関するリスクコミュニケーション(輸入食品の安全確保及び残留農薬等のポジティブリスト制度の導入についての意見交換会) <山口県山口市>

- ・食品安全委員会、厚生労働省・中国四国厚生局、農林水産省・中国四国農政局及び山口県の主催により、「輸入食品の安全確保及び残留農薬等のポジティブリスト制度の導入についての意見交換会」を山口県山口市にて開催し、厚生労働省より、「輸入食品の安全確保について」及び「残留農薬等のポジティブリスト制度の導入について」のテーマで、説明を行った。また、消費者代表、農業関係者等をパネリストとするパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施。

(2) シンポジウム

10月31日(月)

- ・食品安全委員会及び日本学術会議の主催により、「BSEはいかに種の壁を越えるか」を開催。米国スクリプス研究所教授ラスメザス博士による講演を行い、会場参加者との意見交換を実施。